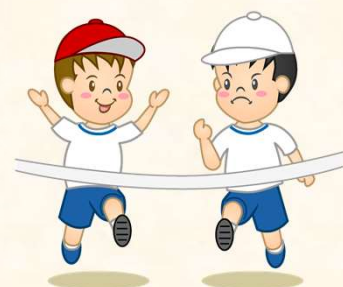


萌丘東幼稚園  
萌丘東保育園 ほいくだより

# ひがしっ子 10月

2021



## 園長コラム

先日の運動会、皆さんのご参加ありがとうございました。それぞれの年齢ごとの楽しむ姿、仲良くする姿、頑張る姿が見られたことと思います。去年には見られなかった姿に成長を感じたことと思います。次は、0～2歳児のちびっこうどうかいです。楽しみにお待ちください。

さて、日本人は古来より「ハレとケ」といって、日常のメリハリ・緩急を大切にしてきました。運動会はハレの時間。晴れの舞台です。日常がケの時間です。

ハレだけでは、いい生活にならないし、いい人生にもならないことを、昔の人は知っていたということです。それは現代でも変わりません。しかし、子供心と言うものはケ＝日常の大切さにはなかなか気づけるものではないようです。お恥ずかしながら私も、こどもの頃は日常の大切さを親や先生に言われても、全然ピンときませんでした。中高生の頃にはそんな正論に反抗していた記憶すらあります。

こどもに不足しがちなものは親や大人が補ってあげること、正しいことを示し続けてあげること。この二つが大切になります。そのことで、いずれ自分でやりだす土台ができます。親として、こういった難しいけれど大切なことも、時より思い出しながら、かけがえのない子育てライフをお過ごしください。

運動会も終わって、これからはケの時期として、日常を大切に過ごしながら、心と体の中に、色々なエネルギーを詰め込んで、次のハレの伸びしろになって欲しいと思っています。親がこどもと一緒に遊んだり、絵本を読んだりすることが、そのエネルギーになります。是非、ご家庭でも時間をつくってください。

### 0～2歳児クラスの1か月

#### これなあと

気持ちのいい日々が続き、虫を追いかけてたりドングリを拾ったりする様子が沢山見られました。自然はこども達をワクワクドキドキさせてくれるもの。夢中になって遊ぶ中に、こどもの成長はつまっていることを改めて感じさせられました。夢中になれることを後押ししてあげられるような東園でありたいと思っています。





### 3～5歳児クラスの1か月

#### 興味津々

こども達と職員の元気な声がよく響いており、身体を大きく使って遊んでいる姿が沢山見られました。普段の生活をしているだけでは、偏った体の使い方になってしまうものです。そのため、意識的に色々な動作ができる遊具を準備して、それを楽しみながら徐々に運動会らしくなるように、職員も盛り上げながら進めてくれています。





## 心の休息

こういう穏やかな日常があるから、頑張るときに頑張れるんだなあ。そんなことを感じさせてくれる日々でした。運動会はその代表格みたいなものです。自然の中でのどかに遊んだり、自分で好きな遊びを好きなだけ遊んだりしていると、自然と表情が和らいでいきます。日常の延長上の行事にしようと、職員にもよく言っているのですが、こういった日常なくして行事はありえないこともあります。

